

情 報 公 開 文 書

研究の名称	JROAD-DPC による非動脈硬化性心筋梗塞の実態解明と二次調査研究
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	富山大学 内科学第二 教授 絹川弘一郎
研究の概要	<p>【研究対象者】 2012年4月1日～2020年3月31日の間に非動脈硬化性心筋梗塞にて入院された方</p> <p>【研究の目的・意義】 非動脈硬化性心筋梗塞の特徴・機序解明、本邦における治療実態の調査、ならびに適切な治療法を明らかにすることを目的としています。非動脈硬化性急性心筋梗塞は発生頻度が少ない疾患であり、予後不良かつ適切な治療も確立されていない疾患です。このため、本研究により非動脈硬化性急性心筋梗塞の原因、予後、治療法を明らかにすることにより、非動脈硬化性急性心筋梗塞の診療の改善につながることを期待されます。</p> <p>【研究の方法】 下記の医療記録を基にした匿名化データを用いて後ろ向き観察研究を行います。</p> <p>【研究期間】 実施許可日 ～ 2030年3月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 個人が特定できない形で、学会発表や学術雑誌等で公表します。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、血液(心筋梗塞指標、肝臓機能指標、腎臓機能指標、血糖指標・コレステロール指標、炎症反応指標、心不全指標)、冠動脈造影所見を含めた画像診断(血管内超音波検査、光干渉断層計、近赤外線を利用した画像診断装置、血管内視鏡、MRI、核医学検査、CT)、内服薬、冠動脈疾患に対する各種治療内容、退院後の予後。 (他機関への提供：有)匿名化された情報を研究代表機関に提供します。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	国立循環器病研究センター 片岡 有 富山大学附属病院 絹川 弘一郎 ほか計 145 施設
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者(研究主機関における研究責任者氏名)	国立循環器病研究センター 心臓血管内科 片岡 有
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7297 FAX 076-434-5026 E-mail ryuushi@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学 内科学第二 牛島龍一</p>

